



特定小電力トランシーバー

FTH-80

取扱説明書

47チャンネル



当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

正しくお使いいただきたいに、この「取扱説明書」をよく読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

このトランシーバーは国内専用モデルです。海外では使用できません。

製品に関するお問い合わせは、お買い上げいただきました販売店または、当社直営営業部までお願いします。

株式会社バーテックススタンダード
国内営業部

〒153-8644 東京都目黒区中目黒4-8-8

電話：03-3719-2231

株式会社バーテックススタンダード 〒153-8644 東京都目黒区中目黒4-8-8

© 2011 VERTEX STANDARD CO., LTD. All rights reserved.



付属品

- ベルトクリップ(取付け用ビスも含む) 1
- アルカリ単3乾電池×2本 1
- 取扱説明書(本書) 1
- 安全上のご注意 1
- 保証書 1

お客様へ

●防水(防滴証)について

外部マイク接続時は防滴ではありません。外部マイク接続時に雨天等でご利用になる場合は、内部マイクのケーブルをつないでトランシーバー内部に水が入らないようご注意ください。故障の原因となります。

本機の防水性能を永く確保していただくために、必ずご使用になる前に下記の項目をご確認ください。

キズ、劣化、外れ、汚れなどの確認

- ・ボタンやスイッチ類のパッタ
- ・MICジャック、SPジャックのキャップ
- ・電池ケースの防水パッキン

あみ手のれのしかた

水・砂・泥などがいたときは、柔らかいきれいな布で拭きとてください。必ずMICジャック、SPジャックのキャップと、電池ケースを確実に閉めた状態で拭きとてください。

オーバーホールのお約め

お買い上げから1年経過した後、またはキス、劣化等が確認されたときはオーバーホールをお奨めします。また、オーバーホール後も定期的なメンテナンスをお求めします。なお、オーバーホール代金は有償になりますのであらかじめご承知ください。

●オーバーサービス

○保証期間はお買い上げの日より1年です。

本機には保証書が添付されています。お買い上げいたい日から1年以内に、取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無料で修理をお受けします。

過去など、故事情内容によっては、保証期間中であっても有償修理の対象となる場合があります。

○保証期間は大切に保管してください。

保証書を紛失しまさず、保証期間中に発生した故障でも保証期間が経過したものとして有償扱いになりますのでご了承ください。

また、お買い上げ日・販売店名等の必要事項が記していない保証書は無効になりますので、お買い上げいたい日から1年月日等が正しく記入されていることをご確認のうえ、大切に保管してください。

故障かな?と思ったら...?

間違った操作をしていませんか?

修理を依頼される前に、ちょっとお確かめください。

●電源がない!

・電池は正しく取り付けてありますか?

・電池は消耗していませんか?

●送信できません!

・PTT(送信ボタン)を正しく押していますか?

・受信専用モードがONになっていませんか?

・相手が同じ中ではありますか?

信号を受信しているときは、送信できません。

・外部マイク使用の場合、きちんと最後まで差し込まれていますか?

●通話できません!

・相手と同じ電話モード(ノーマルモード・グループモード)に設定していますか?

・相手と同じグループ番号(またはDOSコード)に設定していますか?

・プライバシーモードの場合、送信側・受信側ともプライバシーモードの設定がされていますか?

・相手との距離が離れていませんか?

●こちらの声が、相手側で小さく聞こえる!

・マイクボリュームを落としていませんか?

・マイクの口元が離れていませんか?

・音量は適度ですか?

●勝手に電源が切れる!

・オートパワーセーブ機能が設定されていませんか?

・電池が消耗していませんか?

●グループモードで画面中に他の人の会話を隠こえる!

・モニターモードになってしまいませんか?

電源ボタンを長押し(約1秒)して電源を切り、再度電源ボタンを長押し(約0.5秒)して電源を入れると解消されます。

・他の人も同じグループ番号を使用している場合があります。

グループ番号を変えてください。

正常に動かないとき

スイッチを押しても反応しないときや、故障かな?と思ったら...』の項目に従って点検しても正常動作しないときは、次の操作を行ってください。

●リセットを行うと、登録した番号はすべて削除され、工場出荷時の『初期値』に戻ります。

① 電源ボタンを長押し(約1秒)して、電源を切ります。

② ▲ボタン、▼ボタン、MODE(ON)ボタンを同時に押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、電源を入れます。

③ 「ピッ」と鳴り、オールリセットされます。

●Vox機能と同時に利用することはできません。

この状態で操作を行なう前の状態に戻ります。

●Vox機能と同時に利用することはできません。

この状態で操作を行なう前の状態に戻ります。

足 格

送受信周波数: 01ch~11ch: 422.0500MHz ~ 422.1750MHz
(12chはアリ) 1ch~5ch: 422.2000MHz ~ 422.3000MHz

中継装置使用時:

12ch~29ch: 送信 440.0250MHz ~ 440.2375MHz

受信 441.5750MHz ~ 441.7875MHz

10ch~18ch: 送信 440.2625MHz ~ 440.3625MHz

受信 421.8125MHz ~ 421.9125MHz

電波型式: FRS

通信方式: シンプレックス方式およびミニデュプレックス方式

送信出力: 10mW/1mW(中継チャンネル 12ch~29ch)以下(電波法施行規則第6条適合)

受信感度: -7dBm(以下 12dB SINAD)

低周波出力: 400mW以上(約8Ω、THD10%)電源電圧3.7V

動作温度範囲: -10°C + 50°C

定格電圧: DC 3.7V

動作電圧範囲: DC 2.2V ~ 4.5V

本体寸法: 99.5 × 55 × 30mm(高さ×幅×奥行き: アンテナおよび突起部を含まず)

本体重量: 約120g(アルカリ単3乾電池を含まず)

この定格は性能向上のため予めなく変更することがあります。

※ RoHS 指令対応

オプション

① リチウムイオン電池パック: BN60

② リチウムイオン電池ケース: JCPN0002

③ シングル充電器(ACアダプタ付): JCPCN0003

④ 6連型充電器(ACアダプタ付): JCPN0004

⑤ スピーカーマイク: JSPMN001

⑥ フームマイクイヤホン: JSPRN0003

⑦ 小型タイプマイク＆イヤホン: USPRN0001

⑧ タイピンマイク＆イヤホン(マイク感度切替付): JSPRN0002

⑨ MICジャック、SPジャックのキャップ

⑩ 電池ケースの防水パッキン

⑪ あみ手のれのしかた

⑫ オーバーホールのお約め

⑬ 保証期間は大切に保管してください。

⑭ 保証期間はお買い上げの日より1年です。

本機には保証書が添付されています。お買い上げいたい日から1年以内に、取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無料で修理をお受けします。

過去など、故事情内容によっては、保証期間中であっても有償修理の対象となる場合があります。

⑮ オーバーサービス

⑯ 保証期間はお買い上げの日より1年です。

本機には保証書が添付されています。お買い上げいたい日から1年以内に、取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無料で修理をお受けします。

過去など、故事情内容によっては、保証期間中であっても有償修理の対象となる場合があります。

⑰ 保証期間は大切に保管してください。

⑱ 保証期間はお買い上げの日より1年です。

本機には保証書が添付されています。お買い上げいたい日から1年以内に、取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無料で修理をお受けします。

過去など、故事情内容によっては、保証期間中であっても有償修理の対象となる場合があります。

⑲ 保証期間は大切に保管してください。

⑳ 保証期間はお買い上げの日より1年です。

本機には保証書が添付されています。お買い上げいたい日から1年以内に、取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無料で修理をお受けします。

過去など、故事情内容によっては、保証期間中であっても有償修理の対象となる場合があります。

⑳ 保証期間は大切に保管してください。

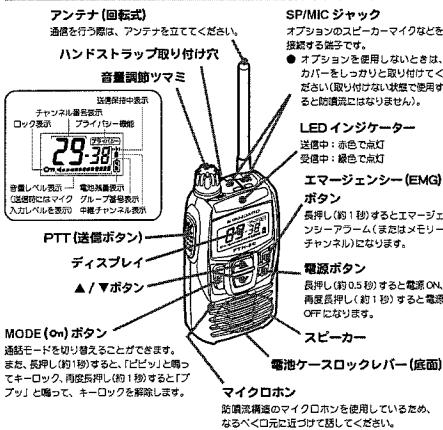
⑳ 保証期間はお買い上げの日より1年です。

本機には保証書が添付されています。お買い上げいたい日から1年以内に、取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無料で修理をお受けします。

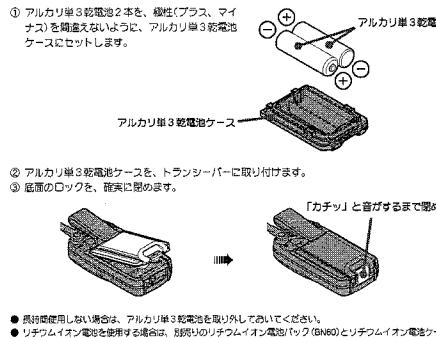
過去など、故事情内容によっては、保証期間中であっても有償修理の対象となる場合があります。

基本的な使いかた

各部のなまえ



アルカリ単3乾電池ケースの取り付けかた



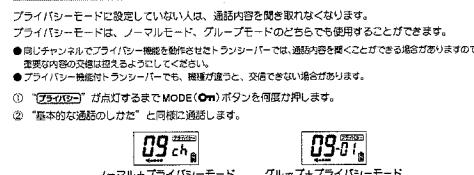
- ① アルカリ単3乾電池2本を、極性(プラス、マイナス)を間違えないように、アルカリ単3乾電池ケースにセットします。
- ② アルカリ単3乾電池ケースを、トランシーバーに取り付けます。
- ③ 両端のロックを、確実に閉めます。

使用時間の目安

使用できる時間の目安は、次のとおりです。	
電池残量表示	アイコン表示で知らせます。
アルカリ乾電池	
内蔵スピーカー使用時	約40時間
イヤホン(ヘッドセット)使用時(LEDインジケーターダーク)	約80時間
リチウムイオン電池(バッテリーBN60)	
内蔵スピーカー使用時	約24時間
イヤホン(ヘッドセット)使用時(LEDインジケーターダーク)	約36時間
※ 8秒送信、8秒受信、48秒待ち受けの測定条件になります。	
上記の使用時間は目安ですので、実際の使用時間は、使い方や周囲の温度などによって異なります。	

便利な使いかた

プライバシーモードの設定



- プライバシーモードに設定していない人は、通話内容を聞き取れなくなります。
- プライバシーモードは、ノーマルモード、グループモードのどちらでも使用することができます。
- 同じチャンネルでプライバシーモードを作動させたトランシーバーでは、通話内容を聞くことができるのは、重要な内容のみになります。
 - プライバシーモード付トランシーバーでは、複数が違うと、交信できてしまう場合があります。
- ① 「プライバシーモード」が点灯するまで MODE (on) ボタンを何度も押します。
- ② 「基本的な通話のしかた」と同様に通話します。

ノーマル+プライバシーモード グループ+プライバシーモード

便利な使いかた

電話モードの切り替えかた

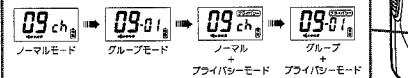
通話を行うモード(通話モード)として、次の3通りの方法があります。
状況に応じて使い分けください。

- ノーマルモード ➡ 他のグループの通話が聞こえるも配れないとき。
- グループモード ➡ 他のグループの通話が聞こえてわざわざいるとき。
チャンネル番号とグループ番号が一致すると通話ができます。
- プライバシーモード ➡ 他人人に通話を聞かれたくないとき。

通話モードを切り替えるには

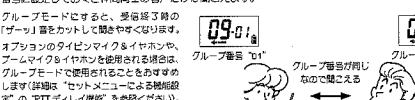
MODE (on) ボタンを押すだけでモードが切り替わります。

初期設定: ノーマルモードに設定されています。



グループモードの設定

「同じチャンネルで他のグループの通話が聞こえてわざわざいるとき」そんな時に、あらかじめ同じグループ番号に設定してあらかじめ仲間の音声だけ聞こえます。



ボタンをロックする

誤ってボタンに触れても、チャンネルなどが変わらないようにすることができる。

- ボタンをロックする、セトメニューによる設定の変更やオーリセットもできなくなります。これらの操作は、ロップを解除してから行ってください。

ボタンをロックするには

MODE (on) ボタンを長押し(約1秒)すると、「ピピッ」と鳴ってボタンがロックされます。

「On」が点灯します。

再度 MODE (on) ボタンを長押し(約1秒)すると、「ブブリ」と鳴ってボタンのロックが解除されます。

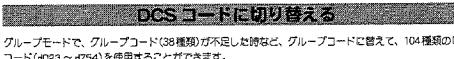
「On」が消えます。

⑤ PTT(送信ボタン)を押す

セトメニューの設定終了します。

左記の「基本的な通話のしかた」と同様に通話します。

他の通話が聞こえる場合は、グループ番号を変更してください。



⑥ DCSコードに切り替えかた

グループモードで、グループコード(3種類)が不足した時など、グループコードに替えて、104種類のDCSコード(a023 ~ d764)を使用することができます。

① 電源ボタンを長押し(約1秒)して、電源を切ります。

② MODE (on) ボタンを押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、電源を入れます。

③ DCSコードが点滅するまで「d0x」が点滅するので、 MODE (on) ボタンを押して、d023 ~ d764 の中から選択します。

④ PTT(送信ボタン)を押します。

DCSコードが点滅する、グループコードの代わりに「dc」が表示されます。

PTT(送信ボタン)を押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、DCSコードを設定を完了させることができます。

⑤ 上記の「通話モードの切り替えかた」のグループモードと同様に通話することができます。

DCSボタンを長押し伸ばすと、通話を遮断して相手をコール音(ピピッ... ...)で、呼び出すことができます。

■ 設定の解説、変更のしかた

① 電源ボタンを長押し(約1秒)して、電源を切ります。

② MODE (on) ボタンを押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、電源を入れます。

③ 見設定されているDCSコード「d0x」が点滅するので、 MODE (on) ボタンを押して、「dc」が点滅するまで別途DCSコードを選択します。

④ PTT(送信ボタン)を押します。

DCSコードが点滅し、ノーマルモードに戻ります。

■ DCSコードの確認

① 電源ボタンを長押し(約1秒)して、電源を切ります。

② MODE (on) ボタンを押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、電源を入れます。

③ セトメニューの「dc」を1秒以上押すと、セトメニューが切り替わります。

④ MODE (on) ボタンを押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、電源を入れます。

⑤ MODE (on) ボタンを押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、電源を入れます。

⑥ MODE (on) ボタンを押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、電源を入れます。

⑦ MODE (on) ボタンを押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、電源を入れます。

⑧ MODE (on) ボタンを押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、電源を入れます。

⑨ MODE (on) ボタンを押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、電源を入れます。

⑩ MODE (on) ボタンを押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、電源を入れます。

⑪ MODE (on) ボタンを押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、電源を入れます。

⑫ MODE (on) ボタンを押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、電源を入れます。

⑬ MODE (on) ボタンを押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、電源を入れます。

⑭ MODE (on) ボタンを押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、電源を入れます。

⑮ MODE (on) ボタンを押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、電源を入れます。

⑯ MODE (on) ボタンを押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、電源を入れます。

⑰ MODE (on) ボタンを押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、電源を入れます。

⑱ MODE (on) ボタンを押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、電源を入れます。

⑲ MODE (on) ボタンを押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、電源を入れます。

⑳ MODE (on) ボタンを押しながら、電源ボタンを長押し(約0.5秒)して、電源を入れます。